



# TOKYO 12 News

KITA & ADACHI WEST

[北区・足立区西部]

東京12総支部ニュース

臨時号

公明党衆議院小選挙区  
東京第12総支部機関紙  
発行/公明党衆議院小選挙区東京第12総支部 〒114-0002 東京都北区王子2-32-7-3F TEL:03-3912-5002 FAX:03-3912-5003

史上最多の204カ国が参加し、熱戦が繰り広げられた北京オリンピック。

男子平泳ぎで2冠2連覇を達成した北島康介選手の活躍など、その感動は今も冷めやらない。

北島選手をはじめ、北京オリンピックでメダルを獲得したソフトボール、レスリング、柔道、フェンシング、陸上……。

公明党代表の太田あきひろ（党東京第12総支部長）は、トップアスリートの活躍を支えた“陰の力”に思いをはせていた——。



2008年8月  
北京オリンピック  
オリンピック選手を支えた“陰の力”

## スポーツを通して青少年に夢を —太田代表の尽力に心から感謝—

北京オリンピック日本選手団団長 福田 富昭氏



太田代表とは、20年近くの親交があります。国が初めて国家予算で設立した「ナショナルトレーニングセンター」の拡充や、同センター内に「国立スポーツ科学センター」が誕生したのも、太田代表に国会で取り上げていただき、大臣への申し入れや施設の視察など、さまざまにご尽力をいただいたおかげです。世界レベルの選手を次々に輩出するには、こうした施設とその運営をさらに充

ふくだ・とみあき  
1941年、東京生まれ。66歳。  
日本オリンピック委員会常務理事、同選手強化本部長。日本レスリング協会会長、国際レスリング連盟理事。日本大学卒。

実させる必要があります。4年前のアテネオリンピックでの躍進、さらには今年の北京オリンピックでの日本選手団の活躍も、これらの施設が、選手をスポーツ科学・医学・情報面で支えた成果だと思います。

スポーツの振興を通じ、青少年に夢と希望を与えていけるよう、太田代表にはさらに頑張ってほしいと、太田ファンの一人として大いに期待しております。

## 「定額減税」に高まる期待 —低所得者ほどメリット実感—

日経新聞 世論調査 6割超が「評価する」 「最も望ましい経済対策」に

公明党が力強く推進してきた「定額減税」に期待の聲が高まっています。定額減税は、所得の高い低いにかかわらず、納税額から一定の金額を差し引くもので、低所得者ほどメリットを実感します。日本経済新聞の世論調査でも、定額減税を「評価する」が61%に達し、「最も望ましい経済対策」の第1位となりました。第一生命経済研究所・首席エコノミストの永浜利広氏は「低所得者の人たちに直接、手を差し伸べて支援するという意味でベストな対策」と語っています。



総合経済対策を決定した政府・与党会議＝8月29日 首相官邸